＜銀行信販データ受信機能＞
トランザクション認証への対応手順書

※インターネットバンキングの「ログイン認証方式」により対応手順が異なります。それぞれ以下の頁をご確認ください。

１．電子証明書方式　　・・・2頁
２．ＩＤ・パスワード方式　・・・9頁

（作成：ＴＫＣシステム開発研究所）

（電子証明書方式）トランザクション認証への対応手順

電子証明書方式の場合

(1) トランザクション認証の初期設定が完了していない場合、自計化システムで「銀行信販データ受信」メニューを選択した際に、「エラー(MT0002)」と表示されます。当エラーが表示された場合は、画面上部の[ｻｰﾋﾞｽ利用設定]ボタンをクリックします（ＦＸ４クラウドの場合は「会社情報」タブの「46 銀行信販データ受信準備」のメニュー「1 FinTechサービス連携設定」）。



(2) FinTech サービスのログイン画面が開きます。メールアドレスとパスワードを入力し、ログインします。



電子証明書方式の場合

(3) 画面上部で［法人口座］を選択します。



(4) 該当の金融機関について「認証情報に誤りがあります」とのメッセージが表示されています。［こちらをご確認ください］ボタンをクリックします。



(5) 次の画面が表示されます。それぞれ以下の通り入力します。

（電子証明書方式）トランザクション認証への対応手順

電子証明書方式の場合



行	入力項目	入力すべき内容
1	登録方法	カメラ付きトークンの登録方法を選択します。 １．新規トークンを利用する 同じ企業内で誰も利用していないトークンを使ってデータ受信を行う場合は、こちらを選択します。 ２．利用開始登録済みトークンを利用する 同じ企業内で既に他のユーザが利用中のトークンを共用する場合は、こちらを選択します。
2	シリアル番号、またはトークンコード	１．行１で「新規トークンを利用する」を選択した場合は、トークンの裏面のシリアル番号をハイフン無しで入力します（※１）。 例）「51-1103755-6」の場合は「5111037556」 ２．行２で「利用開始登録済みトークンを利用する」を選択した場合は、トークンに表示される「トークンコード」をハイフン無しで入力します（※２）。 例）「FDM1234567-8」の場合は「FDM12345678」

※１：シリアル番号はトークンの裏面に貼られたラベルに印字されています。



電子証明書方式の場合

※２：トークンコードは以下の方法で確認できます。



(6) 上記(5)で、「新規トークンを利用する」と「利用開始登録済みトークンを利用する」のいずれを選択するかにより、以降の処理が異なります。

(6)－１．「新規トークンを利用する」を選択した場合

①「画像認証が必要」とのメッセージが表示されます。［こちらをご確認ください］ボタンをクリックします。



②以下の画面が表示されます。カメラ付きトークンで画像を読み取り、トークンに表示された番号(12桁)を入力し、［Moneytree に接続する］ボタンをクリックします。

（電子証明書方式）トランザクション認証への対応手順

電子証明書方式の場合



③再度、「画像認証が必要」とのメッセージが表示されます。［こちらをご確認ください］ボタンをクリックします。

④続いて、②と同様の画面が表示されます。カメラ付きトークンの「右ボタン」を３回押してカメラを起動し、画像を読み取ります。トークンに表示された番号(8 桁)を入力し、［Moneytree に接続する］ボタンをクリックします。



⑤続いて、「追加情報が必要」とのメッセージが表示されます。［こちらをご確認ください］ボタンをクリックします。

（電子証明書方式）トランザクション認証への対応手順

電子証明書方式の場合



⑥続いて、次の画面が表示されます。必ず次の手順で操作してください。

1)カメラ付きトークンの「右ボタン」を２回押して、トークンの設定を完了させます。
トークンには「The device is activated」と表示されます。

2)画面の入力欄に「完了」と入力し、[Moneytree に接続する]ボタンをクリックします。

【重要】必ずトークンの設定を先に行ってください！！

1)でトークンの設定を完了しないままに、2)の処理を行うとトークンがロックされ、利用できなくなってしまいます。お取引店舗での手続きが必要となってしまうため、ご注意ください。



（電子証明書方式）トランザクション認証への対応手順

電子証明書方式の場合

(6)－２．「利用開始登録済みトークンを利用する」を選択した場合

①「画像認証が必要」とのメッセージが表示されます。［こちらをご確認ください］ボタンをクリックします。



②以下の画面が表示されます。カメラ付きトークンで画像を読み取り、トークンに表示された番号(8 桁)を入力し、［Moneytree に接続する］ボタンをクリックします。



－以上で設定は終了です。－

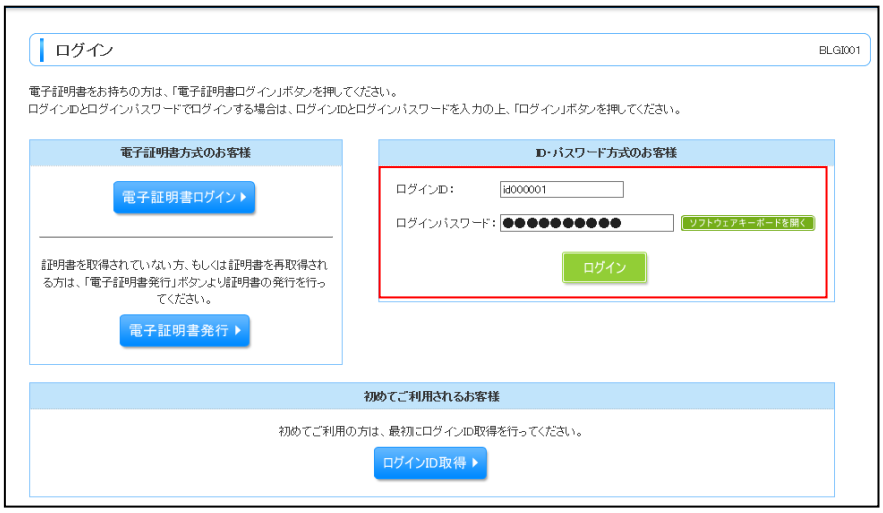
（ID・ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ方式）トランザクション認証への対応手順

ＩＤ・パスワード方式の場合

(1) トランザクション認証の初期設定が完了していない場合、自計化システムで「銀行信販データ受信」メニューを選択した際に、「エラー(MT0001)」と表示されます。当エラーが表示された場合は、メニューを閉じ、インターネットバンキングを起動します。



(2) 銀行信販データ受信機能で利用している利用者でログインします。「ログインＩＤ」「ログインパスワード」を入力し、［ログイン］ボタンをクリックします。



(3) カメラ付きトークンの初期設定を行います。なお、以降の処理は、同じ企業内で、既に初期設定したトークンがあるか否かにより異なります。

（ID・ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ方式）トランザクション認証への対応手順

(3)－１．同じ企業内で初めてカメラ付きトークンの初期設定をする場合

①「トランザクション認証利用開始登録」画面が表示されます。



1)「シリアル番号」欄には、トークンの裏面のシリアル番号を入力します。



2)次に、画面上に表示された二次元コードをカメラ付きトークンで読み取り、トークンに表示された１２桁の数字を「トークン認証コード」欄に入力します。

3)入力後、[トークン認証] ボタンをクリックします。

②続いて「トランザクション認証」画面が開きます。必ず次の手順で操作してください。

1)カメラ付きトークンの「右ボタン」を３回押してカメラを起動し、画像を読み取ります。トークンに表示された番号(8 桁)を入力します。

2)カメラ付きトークンの「右ボタン」を２回押して、トークンの設定を完了させます。トークンには「The device is activated」と表示されます。

3)画面左下にチェックを入れ、[認証確認]ボタンをクリックします。

（ID・ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ方式）トランザクション認証への対応手順

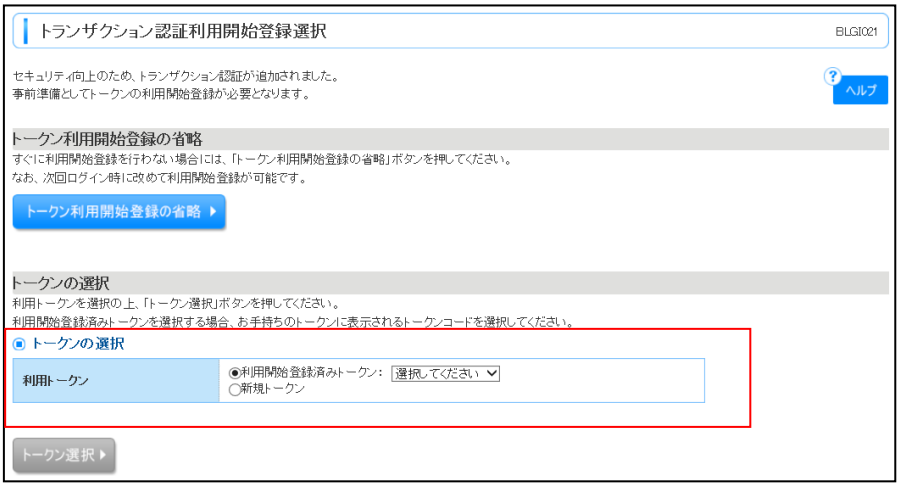
【重要】必ずトークンの設定を先に行ってください！！

2）でトークンの設定を完了しないままに、3）の処理を行うとトークンがロックされ、利用できなくなってしまいます。お取引店舗での手続きが必要となってしまうため、ご注意ください。



(3)－２．同じ企業内で既に初期設定済みのカメラ付きトークンがある場合

①「トランザクション認証利用開始登録選択」画面が表示されます。

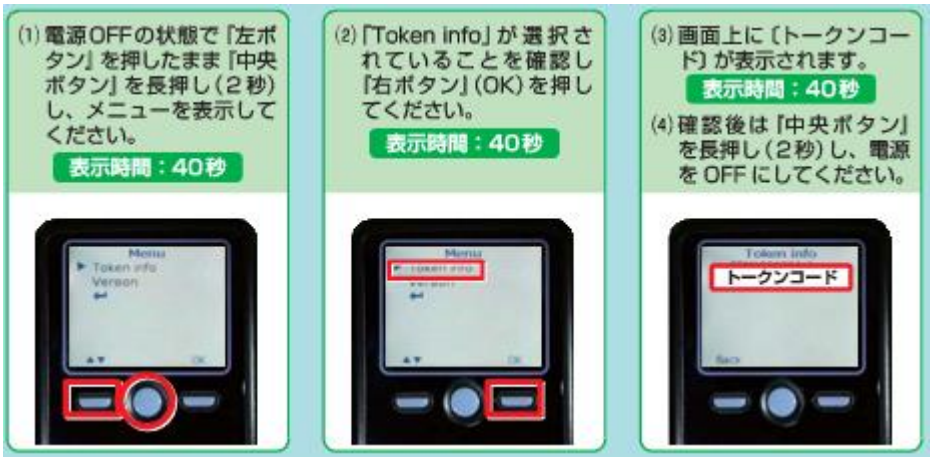


1）同じ企業内で誰も利用していないトークンを使ってデータ受信を行う場合は、「新規トークン」を選択し、［トークン選択］ボタンをクリックします。

※以降の処理は「(3)－１．同じ企業内で初めてカメラ付きトークンの初期設定をする場合」をご参照ください。

2) 同じ企業内で既に他のユーザが利用中のトークンを共用する場合は、「利用開始登録済みトークンを利用する」を選択します。共用するトークンのトークンコード(※)をコンボボックスで選択し、［トークン選択］ボタンをクリックします。

※：トークンコードは以下の方法で確認できます。



②上記①で「利用開始登録済みトークンを利用する」を選択した場合、「トランザクション認証」画面が表示されます。トークンで二次元コードを読み取り、表示される認証番号を入力します。［認証確認］ボタンをクリックします。



－以上で設定は終了です。「銀行信販データ受信」メニューを選択すると最新のデータを受信できます。－